

第2回和木町 子ども・子育て会議

令和6年10月25日18時30分～

和木町文化会館講習室

会議次第

- 議題1 第2期和木町子ども・子育て支援事業計画の評価
と課題
- 議題2 第3期和木町子ども・子育て支援事業計画の素案
について
- 議題3 その他

「ニーズ量の見込み」と「目標量(確保方策)」算出等の考え方

子ども・子育て支援法では、計画期間の各年度における「教育・保育施設の利用量」(幼稚園・認定こども園・保育所等の利用者数)の見込み(需要量)と、「地域子ども・子育て支援事業」の量の見込み(需要量)、それらに対する確保方策(供給量の見込み)について、子ども・子育て支援事業計画に記載することが必須とされています。

サービス利用実績やニーズ調査結果、人口推計を勘案して、国が示す「量の見込みの算出等のための手引き」に準拠し、量の見込みと確保方策を設定します。

基本理念の決定

「わきは あったか 大家族」

- A 子どもから大人までみんなが主役のまち・わき
- B わきはみんなが主役のまち
- C みんなの居場所・わきまち

キャッチフレーズの説明

「あいさつと子どもがつなぐ 地域のきずな」

候補

- ① あいさつが 飛び交う和木町 ひとと未来を育むふるさと
- ② 笑顔とあいさつ 未来へ飛び立て元気なわきっ子！
- ③ あいさつがはぐくむ希望、笑顔がつなぐ こどもの未来
- ④ 元気に遊ぶ！豊かに学ぶ！かがやく未来のわきっ子たち
- ⑤ 「いってらっしゃい」と「おかえり」がいきかう和木町
- ⑥ 小さな町の大きな家族、みんなでつくるこどもたちの未来予想図